

令和5年度 事業報告書

社会福祉法人 健善富会

真生保育園

1 ・ 保育の概要

① 定員

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
定員	9	15	16	16	17	17	90
4月	6	18	18	19	18	18	97
3月	9	18	18	19	18	18	100

② 職員数

施設長	主任保育士	保育士	栄養士	調理員	事務	看護師	保育補助	延長保育	用務
1	1	18	1	5	1	1	2	4	1

2 ・

保育理念 すべての子どもたちとその家族の幸福を願い、将来、子ども達が世の為、他人の為に働ける人にそれぞれの分野において、社会貢献できる人になれるよう支援する。

保育方針 一人ひとりを大切に、肌理細やかに丁寧に保育をする。

保育目標 子どもの社会性、主体性、意欲を培う。

3 ・ 保育時間

	月～金	延長保育	土
通常保育	7時～18時	18時～20時	7時～18時
短時間保育	9時～17時		9時～17時

4 ・ 特別保育事業、健康管理

特別保育事業	*延長保育事業	*障害児保育事業	*産休明け保育事業
児童の健康管理	*内科検診(年2回) *歯科検診・尿検査(年1回) *身体測定(毎月)		
職員の健康管理	*細菌検査(0歳、調理職員月4回・他月2回) *健康診断(年1回)		

5 ・ 給食、食育

- 旬の食材を取り入れ、季節感や行事を大切にし食を通して日本の伝統文化を伝えていけるよう献立に盛り込んでいる。
- 野菜を育てたり、野菜の皮むき等のお手伝い、調理を経験し、子どもの食に対する意欲を高め、おいしく楽しく食べられるようにする。
- 献立表の発行を行う。行事食、離乳食、アレルギー対応。

6 ・ 防災計画、安全対策

- *防災計画の実施
- *避難訓練の実施(月1回)、消防署による消火訓練(年1回)
- *緊急連絡先の登録
- *非常用飲料水、食物の確保
- *緊急通報装置の設置

7・年間行事予定、定例行事予定

月	保育行事	保健	定例行事
4月			造形教室
5月	社会見学	内科検診	体育指導
6月	年長お楽しみ会、懇談会	歯科検診	クラス会議
7月	保育体験		職員会議
8月	水遊び		給食会議
9月	秋祭り	ゴキブリ駆除、尿検査	絵本会議
10月	FSD、芋ほり	内科検診	リーダー会議
11月	保育参観、個人面談		避難訓練
12月	子ども劇場、クリスマス会		身体測定
1月	保育参観、観劇会		園内研修
2月	入所前説明会		WEB研修
3月	思い出会、卒園式、移行準備	ゴキブリ駆除	その他イベント

8・外部講師による教室

*体育指導・・・(週1回)基礎体力を養い、運動の楽しさを知る

*造形教室・・・(週1回)表現することを通し、豊かな感性、想像力、表現する力を養う

8・年間研修予定

園内	* わらべうた研修 (6月:高橋静代先生・11月:知念尚美先生) * 公開保育 *WEB研修 * 絵本、積み木研修 他
外部	* 施設長、主任、保育士、栄養士、看護師、新人研修 * 公開保育 * キャリアアップ研修 *WEB研修 * 幼保小連携会議 * 地域会議 他

<令和5年度 総括>

*コロナウイルス感染症緩和に合わせた取り組み

コロナウイルス感染症が第5類に移行したことで、園内の活動や行事などの見直しを行った。食事の際のパーティションの取り外しを行い、子どもたちが友達と会話をしながら食事をする楽しさを感じる中、食べる量も増し、心身共に良い影響を受けていると感じることができた。行事では保育参観の再開を行い、保護者がより保育園活動に理解を示し、家庭と保育園での連携を図ることが出来たと共に、人数制限の緩和を行い、秋祭りやスポーツデイなど、多くの保護者が参加し、子どもの成長を共に喜び、子育ての楽しさを感じてもらった機会となった。小中学生の保育体験も復活し、卒園児や地域の子どもの良い体験、経験に繋げることが出来た。

健康面では子どもたちがコロナウイルスを含め様々な感染症にかかる姿が見られ、病気や健康面での知識や保育士の対応能力の向上を目指し、全正規職員の心肺蘇生の研修受講、アレルギー、薬管理、熱性けいれん対応の園内研修や安全計画を作成し、緊急時に対応できるよう保育士の意識の向上を図った。

また、環境面、衛生面でも清潔を心掛け、快適に健康に過ごせるよう配慮した。